

第49期 未来創造PT 一齊睇場会

(单組名) 労働組合



－今日のタイムスケジュール－

- はじめに (2分)
- めざす働き方について (6分)
- グループワーク 「10年後の私」を考えよう (45分)
- まとめ (1分)

1. はじめに

～損保労連 未来創造PTの取り組み～

労働組合がめざしているもの

「働きがい」「ゆとり・豊かさ」
「自負・誇り」の実現

魅力ある産業・企業の構築

「働きがい」「ゆとり・豊かさ」「自負・誇り」を実現できる、
めざす働き方は一人ひとり異なる！

取り巻く環境の変化

価値観の多様化

めざす働き方の実現に向けては・・・

将来の環境変化を予測し、上手に捉えながら働くことがますます重要に！
“一人ひとり”が“自らの働き方を考え、行動する”ことがますます重要に！

－ 未来創造PTの目的 －

組合員一人ひとりが

『創造性豊かな働き』に向けた行動変革を実現できるよう
単組および組合員を支援する

1. はじめに

未来創造PT 49期の取り組み

組合員一人ひとりが将来の環境変化を見据えながら、
自ら「めざす働き方」を考え、行動を変革していく必要性の
理解浸透を図る。

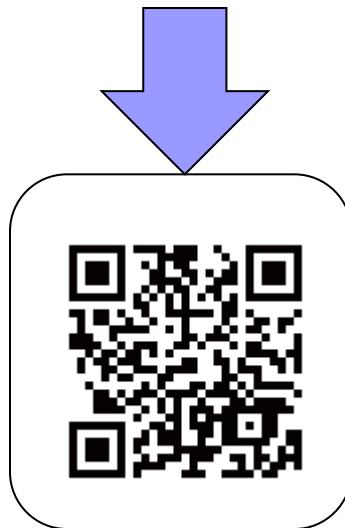
— 職場会の目的 —

- 10年後の環境をイメージしながら、自らのめざす働き方を考える
- 10年後のめざす働き方を実現するために、今からできることを考えることを体験すること

全国の損保グループ産業で働く仲間みんなで、「働きがい」「ゆとり・豊かさ」「自信・誇り」の実現、魅力ある産業・企業の構築に向けて、自らの「めざす働き方」を考えてみましょう！

2. めざす働き方について

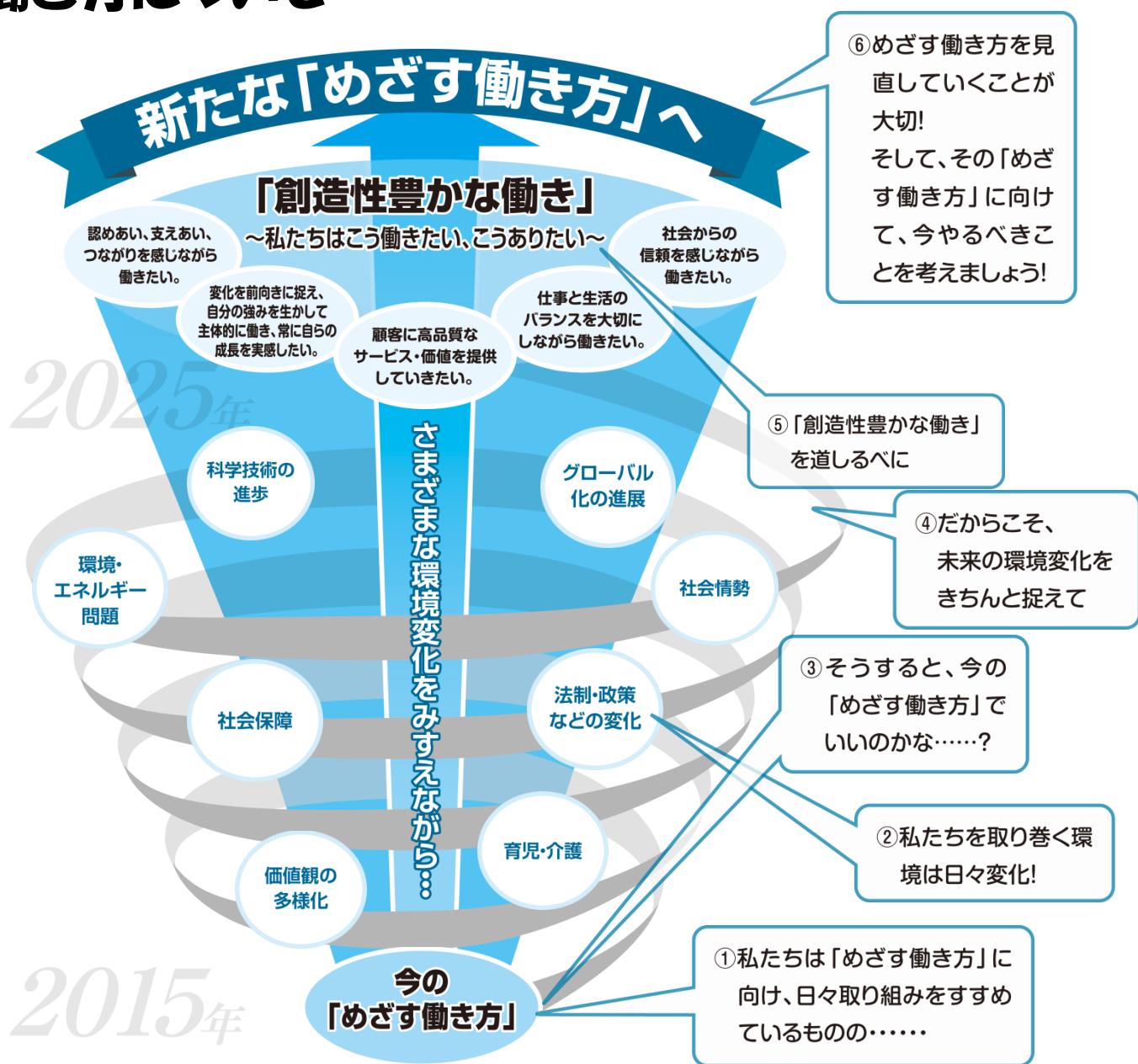
はじめに、取り組みの趣旨・目的や
10年後の環境をイメージ化した映像を見てみましょう。



ワークシートのQRコードにアクセス！

※映像に登場する“10年後の環境”は
のちほど行うワークで「10年後のめざす働き方」を考える際の、
10年後の環境イメージになりますので、しっかり見ておきましょう。

2. めざす働き方について



3. 全体像（ワークの流れ）

一斉職場会ワークシート

「未来の私」を考えよう

今日は10年後の2025年に、あなたが「こうありたい」「こう働きたい」といった姿を考えるとともに、その実現に向けて、今からやっておくべきことを考えましょう。



1 「10年後の環境」をイメージしよう

「10年後の環境シート」を読んで、10年後、私たちを取り巻く環境がどうなっているのかイメージしてみましょう。業界の環境については、10年後に所属している部門をイメージしてみましょう。

10年後の環境を
イメージ！

2 「10年後のめざす働き方」を考えよう

10年後自分が「働きがい」「ゆとり・豊かさ」「自負・誇り」を感じる働き方とはどのように違うでしょうか。

10年後の環境のなかで自分が働いている姿を想像しながら、記入しましょう。

10年後「こうありたい」「こう働きたい」「こう働きたい」こういった環境変化であったとしてもこう働きたい

あなたの「めざす働き方」

10年後の私の
「働きがい」は？

3 「10年後の環境」「10年後のめざす働き方」をふまえた行動について考えよう

「10年後の環境」は、あなたの「10年後のめざす働き方」にとってマイナスに働くこともあります。「10年後のめざす働き方」の実現のためには、それらの環境変化的影響を克服したり、活用することが大切です。今回のワークで体験してみましょう。

- ① (I) ①で選んだ「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスが大きい環境変化は何ですか？ ②でチェックした「10年後の環境」から1つ選んでください。
(II) 選択した「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスの影響を与えると思う人は「亮麗ルート」。
プラスの影響を与えると思う人は「活用ルート」を選びましょう。
(III) 選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスのような影響を与えるでしょうか？記入しましょう。
※「亮麗ルート」「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスに働く環境変化の影響を「活用ルート」の実現にプラスに働く環境変化の影響をどのよう

- ② 「10年後のめざす働き方」の実現に向けて、「10年後の環境変化」が与えるマイナスの影響を克服する／「プラスの影響を活用する」ために、10年後にはどのような行動をしていますか？具体的な行動を記入しましょう。

- ③ 10年後にあなたが②で選んだように行動するために、今からできることは何でしょうか？
今の自分に足りないことをどう考えながら、記入しましょう。

10年後 ① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響する？

- (I) ①から選択した環境

- (II) あなたの「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えていますか？

10年後

② 10年後は「めざす働き方」を実現するために10年後はどう行動する？

今 ③ そのためには今からできることは？

将来のために、
今からどうする？

4. ワーク 1

ワーク 1 : 「10年後の環境」を考えよう ～10年後の環境はどうなっているかな？～

「10年後の環境シート」に目を通して、
10年後、私たちを取り巻く環境がどうなっているか、
頭の中にイメージしてみましょう。 [3分]

- 「損保業界を取り巻く社会環境」に記載されている内容は、先ほど見た映像ですので、自分に関連する物がないか、あらためて見てみましょう。
- “損保グループ産業の環境”については、10年後に所属している、所属したい部⾨などをイメージして、そこを中心に読んでみましょう。
(今自分がいる部⾨にこだわる必要はありません)
- シートの中でイメージできたものにチェックをつけておいてください。

5. ワーク 2-①

ワーク 2：「10年後のめざす働き方」を考えよう

～10年後の自分が「働きがい」「ゆとり・豊かさ」
「自負・誇り」を感じる働き方とは？～

10年後の自分が「働きがい」「ゆとり・豊かさ」「自負・誇り」を感じる
働き方とはどのようなものでしょうか。

ワーク 1でイメージした10年後の環境のなかで
自分が働いている姿を想像しながら、記入しましょう。[8分]

- 頭の中にイメージした環境のなかで、「10年後の自分はこうありたい」「10年後の自分はこのように働いていたい」という姿を考えてみましょう。
- ここでいう働き方とは、「このようになっていたい」という姿のことを指しており、「時差勤務を活用したい」など、単に制度を活用するにとどまらないようにしましょう。
- ワークシート右上部の“めざす働き方を考えるヒント”や、“ワークシート作成例”を参考に考えてみましょう。

ワークシート2に記入しましょう。

6. ワーク 2 -②

私の「10年後めざす働き方」、あなたの「10年後めざす働き方」を
グループで共有しましょう。[8分]

- 「10年後こんな環境になっているから、このように働いてみたい！」 「10年後こんな環境になっていても、このように働いてみたい！」といった形で発表しましょう。
- 他人の発表に対し指摘等はせず、「こういう考え方もあるのか」など、自らの新たな気づきにつなげることが大切です。
- お互いの発表を聞いて、新たな気づきがあった場合は、自らの「めざす働き方」に適宜修正を加えましょう。

7. ワーク3の流れ

ワーク3：「10年後の環境」「10年後めざす働き方」をふまえた行動について考えよう

1

「10年後めざす働き方」の実現に影響の大きい環境変化とその具体的影響について考えます。

3

「10年後の環境」「10年後めざす働き方」をふまえた行動について考えよう

2

「10年後めざす働き方」を実現するために、10年後にあなたが「どのような行動」をしているか、考えます。

① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響する？

(I) ①から選択した環境

(II) あなたの「10年後めざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えていますか？

- (I) 環境にチェック
- 市場ルート
- 活用ルート

② 環境変化の影響を克服、活用するために10年後にどう行動する？

③ そのため今からできることは？

3

10年後に②で考えたように行動するために、今からどんなことをしておけばいいか、考えます。

8. ワーク B-①(i)

3 「10年後の環境」「10年後のめざす働き方」をふまえた行動について考えよう

「10年後の環境」は、あなたの「10年後のめざす働き方」にとってマイナスに働くことも、プラスに働くこともあります。「10年後のめざす働き方」の実現のために、それらの環境変化の影響を克服したり、活用することが大切です。今回のワークで体験してみましょう。

- ① ①で考えた「10年後のめざす働き方」の実現に影響が大きい環境変化何ですか？ ①でチェックした「10年後の環境」から1つ選んでください。
① 選択した「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスの影響を与えると思う人は「克服ルート」、
プラスの影響を与えると思う人は「活用ルート」を選びましょう。

* ①でマイナスの影響、プラスの影響、両方が浮かんでもらう人、どちらかを選択しましょう。

- ② ②で選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えるでしょうか？記入しましょう。
③ ③で「10年後のめざす働き方」を複数書いた人は、1つ選んで考えましょう。

※「克服ルート」「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスに働く環境変化の影響をどのように克服しているか考えるルート。
「活用ルート」「10年後のめざす働き方」の実現にプラスに働く環境変化の影響をどのように活用しているか考えるルート。

- ② 「10年後のめざす働き方」の実現に向け、「10年後の環境変化」が与える
「マイナスの影響を克服する」／「プラスの影響を活用する」ために、
10年后にあなたはどのような行動をしていますか？具体的な行動を記入しましょう。

- ③ 10年后にあなたが
②で考えたように行動するために、今からできることは何で
しょうか？
今の自分に足りない
ことなどを考えながら、記入しましょう。

10年后 ① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響する？

(I) ① がら選択した環境

(II) あらわしが
 活用ルート

10年后 ② 環境変化の影響を克服、活用するために10年後にどう行動する？

今 ③ そのために今からできることは？

本日のワークで「10年後のめざす働き方」と、そのためにやっておくべきことを答えることはできましたか？これからもこのワークの考え方で「未来の私」について考えてみましょう！



ワーク2で考えた「10年後のめざす働き方」の実現に 影響が大きい環境変化は何ですか？ [3分]

- 10年後の環境は、あなたの「10年後のめざす働き方」にとってマイナスに働くものも、プラスに働くものもあります。
- 「10年後の環境シート」を見ながら、影響が大きいと思うものを考えてみましょう。
また、フリーで記入しても構いません。

「10年後の環境シート」を参考に、ワークシートB-①(i)に記入しましょう。

9. ワーク 3 -① (ii)

3 「10年後の環境」「10年後のめざす働き方」をふまえた行動について考えよう

「10年後の環境」は、あなたの「10年後のめざす働き方」にとってマイナスに働くことも、プラスに働くこともあります。「10年後のめざす働き方」の実現のためにには、それらの環境変化の影響を克服したり、活用することが大切です。今回のワークで体験してみましょう。

- ① ①で選んだ「10年後のめざす働き方」の実現に働くマイナス環境変化は何ですか？ ②でチェックした「10年後の環境」から1つ選んでください。
① 選択した「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスの影響を与えると思う人は「克服ルート」。
プラスの影響を与えると思う人は「活用ルート」を選びましょう。
＊ ①でマイナスの影響、プラスの影響、両方が浮かんでも人、どちらかを選びましょう。
③選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのように影響を与えるでしょうか？記入しましょう。
＊ ④で「10年後のめざす働き方」を複数書いた人は、1つを選んで考えましょう。

- ② 「10年後のめざす働き方」の実現に働くマイナス環境変化が与える
「マイナスの影響を克服する」／「プラスの影響を活用する」ために、
10年後にあなたはどのような行動をしていますか？具体的な行動を記入しましょう。

- ③ 10年後にあなたが
②で選んだように行動するために、今からできることは何でしょうか？
今の自分に足りない
ことなどを考えながら、記入しましょう。

※ 「克服ルート」「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスに働く環境変化の影響をどのように克服しているか考えるルート。
「活用ルート」「10年後のめざす働き方」の実現にプラスに働く環境変化の影響をどのように活用しているか考えるルート。

「克服ルート」の人は、めざす働き方の実現にマイナスとなる影響を10年後にどのように克服しているのか
「活用ルート」の人は、めざす働き方の実現にプラスとなる影響を10年後にどのように活用しているのか
を考えましょう。

10年後 ① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響する？

(i) ①から選択した環境

(ii) ②で選択した環境変化

(iii) あなたの「10年後のめざす働き方」の実現に
具体的にどのような影響を与えていますか？

10年後 ② 環境変化の影響を克服、活用するために10年後にどう行動する？

今 ③ そのために今からできることは？

今日選択しなかったルートは、環境変化終了後、考えておこう！

今日のワークで「10年後のめざす働き方」と、そのためにやっておくべきことを考えることはできましたか？これからもこのワークの考え方で「未来の私」について考えてみましょう！

① (i) で選んだ「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現に
マイナスの影響を与えると思う人は“克服ルート”、
プラスの影響を与えると思う人は“活用ルート”を選びましょう。(1分)

○これから考えていくのが“環境変化を克服している行動”なのか、“環境変化を活用している行動”
なのかを選びましょう。

“克服ルート”：「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスに働く環境変化の影響をどのように
克服しているかを考えるルート

“活用ルート”：「10年後のめざす働き方」の実現にプラスに働く環境変化の影響をどのように
活用しているかを考えるルート

ワークシート3 ①(ii) 「克服ルート」「活用ルート」、どちらかをチェックしましょう。

10. ワーク3 -① (iii)

3 「10年後の環境」「10年後のめざす働き方」をふまえた行動について考えよう

「10年後の環境」は、あなたの「10年後のめざす働き方」にとってマイナスに働くこともあります、プラスに働くこともあります。「10年後のめざす働き方」の実現のためにには、それらの環境変化の影響を克服したり、活用することが大切です。今回のワークで体験してみましょう。

- ① ①で考えた「10年後のめざす働き方」の実現に大きく影響が与えられる環境変化は何ですか？ ①でチェックした「10年後の環境」から1つ選んでください。
① 選択した「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスの影響を与えると思う人は「克服ルート」。
* ①でマイナスの影響、プラスの影響、両方が浮かんだ人も、どちらかを書きましょう。
③ 選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えるでしょうか？記入しましょう。
④ ④で「10年後のめざす働き方」を複数書いた人は、1つを選んで考えましょう。

- ② 「10年後のめざす働き方」の実現に、1つ選んでください。
「マイナスの影響を克服する」／「プラスの影響を活用する」ために、
10年後にあなたはどのような行動をしていますか？具体的な行動を記入しましょう。

- ③ 10年後にあなたが
④で考えたように行動するために、今からできることは何でしょうか？
今の自分に足りない
ことなどを考えながら、記入しましょう。

* 「克服ルート」「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスに働く環境変化の影響をどのように克服しているか考えるルート。

→ 「克服ルート」の人は、めざす働き方の実現にマイナスとなる影響を10年後にどのように克服しているのか
→ 「活用ルート」の人は、めざす働き方の実現にプラスとなる影響を10年後にどのように活用しているのか
を考えましょう。

10年後 ① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響オスク

(i) ①から選択した環境

(ii) ② あなたが「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えていますか？

今日のワークで「10年後のめざす働き方」と、そのためにやっておくべきことを答えることはできましたか？これからもこのワークの考え方で「未来の私」について考えてみましょう！

10年後 ② 環境変化の影響を克服、活用するため10年後にどう行動する？

今 ③ そのために今からできることは？

本日選択しなかったルートは、環境変化後、考えてみましょう！

```
graph LR; A["10年後 ① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響オスク  
(i) ①から選択した環境  
(ii) ② あなたが「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えていますか？"] --> B["10年後 ② 環境変化の影響を克服、活用するため10年後にどう行動する？"]; B --> C["今 ③ そのために今からできることは？"]; C --> D["本日選択しなかったルートは、環境変化後、考えてみましょう！"]
```

選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に
具体的にどのような影響を与えるでしょう？ [4分]

○選択した環境変化が、「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えるのかを考え、ワークシートに記入します。

“克服ルート”：「10年後のめざす働き方」の実現にどのようなマイナスの影響を与えるのか
“活用ルート”：「10年後のめざす働き方」の実現にどのようなプラスの影響を与えるのか

ワークシート作成例などを参考に、ワークシート3 ①(iii)に記入しましょう。

11. ワーク 3 -②

3 「10年後の環境」「10年後のめざす働き方」をふまえた行動について考えよう

「10年後の環境」は、あなたの「10年後のめざす働き方」にとってマイナスに働くことも、プラスに働くこともあります。「10年後のめざす働き方」の実現のためには、それらの環境変化の影響を克服したり、活用することが大切です。今回のワークで体験してみましょう。

- ① (I) ④で考えた「10年後のめざす働き方」の実現に影響が大きい環境変化は何ですか？ ①でチェックした「10年後の環境」から1つ選んでください。
 (II) 選択した「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスの影響を与えると思う人は「克服ルート」。
 プラスの影響を与えると思う人は「活用ルート」を選びましょう。
 * (III) でマイナスの影響、プラスの影響、両方が浮かんだ人も、どちらかを選びましょう。
 (IV) 選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのような影響を与えるでしょうか？記入しましょう。
 * ④で「10年後のめざす働き方」を複数書いた人は、1つを選んで考えましょう。

※ “克服ルート” 「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスに働く環境変化の影響をどのように克服しているか考えるルート。
 “活用ルート” 「10年後のめざす働き方」の実現にプラスに働く環境変化の影響をどのように活用しているか考えるルート。

- ② 「10年後のめざす働き方」の実現に向け、「10年後の環境変化」が与える
 “マイナスの影響を克服する”／“プラスの影響を活用する”ために、
 10年後にあなたはどのような行動をしていますか？具体的な行動を記入しましょう。

- ③ 10年後にあなたが
 ④で考えたように行動するために、今からできることは何で
 しょうか？
 今の自分に足りない
 ことなどを考えながら、記入しましょう。

10年後 ① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響する？	10年後 ② 環境変化の影響を克服、活用するために10年後にどう行動する？	今 ③ そのために今からできることは？
(I) ④から選択した環境 	(II) あなたの「10年後のめざす働き方」の実現に 具体的にどのような影響を与えてていますか？	
今日のワークで「10年後のめざす働き方」と、そのためにやっておくべきことを答えることはできましたか？これからもこのワークの考え方で「未来の私」について考えてみましょう！ 		

「10年後のめざす働き方」の実現に向け、
 ワーク 3 -① (iii) で記入した「10年後の環境変化」が与える
 “マイナスの影響を克服する”／“プラスの影響を活用する”ために、
 10年後にあなたはどのような行動をしていますか？ [5分]

- “克服ルート”的人は、めざす働き方の実現にマイナスとなる影響を
10年後にどのように克服しているのか
- “活用ルート”的人は、めざす働き方の実現にプラスとなる影響を
10年後にどのように活用しているのか
- “10年後の私”がとっている行動を、考えましょう。

ワークシート 3 ②に記入しましょう。

12. ワーク 3 -②

今、ワーク 3 -②で考えた、10年後の行動を
隣の人と共有しましょう。

(5分)

- 「こういう環境変化がこのように影響するから、私はこういう行動で環境変化が与える影響を克服している」「こういう行動で環境変化が与える影響を活用している」といった形で発表しましょう。
- まだワーク 3 -②（10年後の行動）が全部できていない場合は、自らの考えたところまでを発表することでかまいません。
- お互いの発表を聞いて、もし、ワークが上手くすすんでいない人がいる場合は、他の人が「自分ならこういう行動をするのではないか」など、自らの考えを伝えてあげましょう。

グループで共有しましょう。

13. ワーク 3-③

3 「10年後の環境」「10年後のめざす働き方」をふまえた行動について考えよう

「10年後の環境」は、あなたの「10年後のめざす働き方」にとってマイナスに働くことも、プラスに働くこともあります。「10年後のめざす働き方」の実現のために、それらの環境変化の影響を克服したり、活用することが大切です。今回のワークで体験してみましょう。

- ① (1) ④で考えた「10年後のめざす働き方」の実現に影響が大きい環境変化は何かですか？ ①でチェックした「10年後の環境」から1つ選んでください。
(1) 選択した「10年後の環境」が「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスの影響を与えると思う人は「克服ルート」。
* (1)でマイナスの影響、プラスの影響、両方が浮かんだ人も、どちらかを選びましょう。
(2) 選択した環境変化は「10年後のめざす働き方」の実現に具体的にどのように影響を与えるでしょうか？記入しましょう。
* ④で「10年後のめざす働き方」を複数書いた人は、1つを選んで考えましょう。

- ② 「10年後のめざす働き方」の実現向け、「10年後の環境変化」が与える
「マイナスの影響を克服する」／「プラスの影響を活用する」ために、
10年後にあなたはどのような行動をしていますか？具体的な行動を記入しましょう。

- ③ 10年後にあなたが
④で考えたように行動するために、今からできることは何でしょうか？
今の自分に足りない
ことなどを考えてみましょう。

* 「克服ルート」「10年後のめざす働き方」の実現にマイナスに働く環境変化の影響をどのように克服しているか考えるルート。
* 「活用ルート」「10年後のめざす働き方」の実現にプラスに働く環境変化の影響をどのように活用しているか考えるルート。

10年後 ① 10年後の環境は「めざす働き方」にどう影響する？

(1) ①から選択した環境



(II) あなたの「10年後のめざす働き方」の実現に
具体的にどのような影響を与えてていますか？

10年後 ② 環境変化の影響を克服、活用するために10年後にどう行動する？

今 ③ そのために今からできることは？

※④選択しなかったルートは、最後に終了後、考えてみましょう！

今日のワークで「10年後のめざす働き方」と、そのためにやっておくべきことを答えることはできましたか？これからもこのワークの考え方で「未来の私」について考えてみましょう！

10年後にあなたがワーク 3-②で考えたように行動するために、
今からできることは何でしょうか？
[5分]

- 「そのときの行動」を10年後に実際にできるために
「今足りないもの」「もっと伸ばしておくこと」は何か？を考えてみましょう。

ワークシート 3③に記入しましょう。

14. まとめ

**一人ひとりが、将来の環境変化を見据えながら、
自ら「めざす働き方」を考え、
行動を変革していくことが大事です！**

- これからも、私たちを取り巻く環境は常に変化していきます。
- これからの環境変化にも柔軟に対応しながら、今日のワークのよう
なやり方で、自らの「めざす働き方」を見直していきましょう！